2027 年度

未来ファンドおうみ

助成事業　申請応募ガイド

こちらの応募ガイドをよく読んで応募ください。

また、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

1. 未来ファンドおうみとは

淡海ネットワークセンターは 2011 年 4 月の公益財団法人への移行を機会に、市民の想いを込めた寄付による市民活動支援の仕組みをつくるために、「未来ファンドおうみ」を創設しました。これまでに実施した助成は、366 事業、のべ総額 1 億 5 千 700 万円にのぼります。

未来ファンドおうみは、みなさまから地域への「想い」を寄付としていただき、公益性、社会性、継続性の高い市民活動を実施する団体へ助成します。未来ファンドおうみは、おたがいさまがつながり、地域の誰もが支えあい、志が活きる地域社会を目指しています。

～ ご寄付をいただいたみなさま ～

びわこ市民活動応援基金

株式会社 TAMAYURA 様　株式会社向茂組 様
株式会社材光工務店 様 株式会社ヨシケイ滋賀 様
株式会社アテクト 様
びわこ総合サービス株式会社 様
株式会社伊藤佑ホールディングス 様
オオヤマホールディング株式会社 様
株式会社近江兄弟社 様

びわ湖の日基金

鳥居 静夫 様　甲西陸運株式会社 様
一般社団法人比良里山クラブ 様
株式会社いのうえ 様　株式会社ロハス長浜 様
株式会社鮮魚たかぎ 様　花文造園土木株式会社 様
一般社団法人 HAYA-ASHI 様
有限会社ノリアキ工房 様　協和不動株式会社 様
株式会社日吉 様　冨田酒造有限会社 様
滋賀TCM株式会社 様　株式会社 JINEN 様
近江ユニキャリア販売株式会社 様
循環型社会創造研究所えこら 様

積水化成品基金

積水化成品工業株式会社 様

笑顔あふれるコープしが基金

生活協同組合コープしが 様

ナカザワ NEO フレンドシップ基金

株式会社ナカザワ 様

げんさん食育 NPO 基金

元三フード株式会社 様

湖国文学活動応援むらさき基金

個人のご寄付者 様

びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金

個人のご寄付者 様

奥田工務店子育て応援基金

株式会社奥田工務店 様

滋環協こども環境基金

滋賀県環境整備事業協同組合 様

BIWA100 みらい基金

一般社団法人 HAYA-ASHI 様

アベストコーポレーション こども未来・地域応援基金

株式会社アベストコーポレーション 様

★2025 年 10 月～2026 年 10 月にご寄付をいただいた皆様（順不同）

2. 募集内容

(1) 応募受付期間

2026 年 11 月 14 日(土)～2027 年 1 月 15 日(金) 17 時必着

(2) 助成期間

2027 年 4 月 1 日(木)～2028 年 3 月 31 日(金)の 1 年間

(3) 応募対象者

次のすべてに該当する特定非営利活動法人(NPO法人)またはそれに準ずる団体(※)が応募できます。

1. 滋賀県内に活動拠点または事務所を有する団体
2. 継続的な活動が期待できる団体
3. 反社会的勢力でないこと、反社会的勢力と密接な交友関係を有しないこと、反社会的勢力に類する行為をしない団体

※ NPO法人に準ずる団体とは、定款、規約、会則等を持ち、組織として意思決定ができるものをいいます。

(4) 対象となる事業

次のすべてに該当し、かつ各基金の助成の趣旨に合致する事業を対象とします。

1. 不特定多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする事業
2. 非営利の事業
3. 団体が自主的に取り組む事業
4. 次のいずれにも該当しない事業
   ・宗教活動および政治活動
   ・特定の公職者(候補者を含む)または政党を推薦、支持、反対することを目的とする事業

(5) 助成メニュー（基金）一覧

下記の基金の中から、申請事業に最も適した基金を選び、応募してください。

	基金名	対象となる活動	上限額	審査
1－1	びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）	**地域活動全般** ・公益性の高い活動 ・地域の活性化につながる活動	30 万円	書類＋二次
1－2	びわこ市民活動応援基金（若者応援事業）	**若者が主体（担い手）の地域活動全般** ・若者が主体の運営による地域の活性化や連携、課題解決につながる活動	20 万円	書類＋二次
2	びわ湖の日基金	**環境保全** ・琵琶湖等（河川や森林なども含む）の保全に関わる実践活動や調査活動、環境学習活動および琵琶湖を活かす活動	30 万円	書類＋二次
3	積水化成品基金	**環境保全** ・年間をとおして継続的におこなわれる環境保全活動（※甲賀市、湖南市、草津市、守山市、栗東市、野洲市を含む湖南地域の活動が優先されます）	20 万円	書類（注 1）
4	笑顔あふれるコープしが基金	**生活者支援** ・身近な問題への取り組みによって、私たちのよりよい暮らしにつながる活動（高齢者の居場所づくり、見守り活動、子育てや食育など）	10 万円	書類
5	ナカザワNEOフレンドシップ基金	**多文化共生** ・多文化共生の地域づくりをめざした活動（「子ども・教育」、「日本語学習支援」、「意識啓発・地域コミュニティづくり」など）	10 万円	書類
6	げんさん食育NPO基金	**障がい者支援** ・食体験や食育を通じ、障がいのある子ども・若者の成長と自立を育むとともに、食を介した地域社会につながる活動	50 万円	書類＋二次
7	湖国文学活動応援むらさき基金	**湖国文学活動** ・湖国に因む文学にかかわる活動 ・湖国に根ざす文学的な活動	10 万円	書類

	基金名	対象となる活動	上限額	審査
8	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①②	**森の木の活用** ・びわ湖源流の森の木を主な対象にした取り組み（「新しい産物や製品の創出」、「木を使う仕組みづくり」、「木を使う大事さの啓発」、「地元の木を活かした特色ある家づくり」、「地元の木の新しい活用方法の創案」など） ※①②があり、②は原則、過去に①の助成を受けられた団体のみが対象となります。	①10万円 ②30万円	①書類 ②書類+二次
9	奥田工務店子育て応援基金	**子育て支援** ・子ども食堂の運営など食や育ち（居場所）にかかわる活動	10万円	書類
10	滋環協こども環境基金	**環境保全** ・子どもが主体の環境体験・保全学習や子どもが参加する湖岸等の清掃活動など。	10万円	書類
11	BIWA100みらい基金	**スポーツ育成** ・子どもや若者のスポーツ活動に対する地域の支援活動やスポーツを通した地域活性化につながる事業。	20万円	書類+二次
12	アベストコーポレーション こども未来・地域応援基金	**子ども・若者自立支援** ・困難を有する子どもや若者の健全な成長と自立に資する活動	40 万円	書類+二次

注1） 積水化成品基金は、二次審査を求める場合もあります。

※いずれの基金も申請内容について、問い合わせをさせていただく場合があります。

（6）選考方法

1. 選考は、未来ファンドおうみ運営委員会の審査によりおこないます。
2. 基金により、書類審査のみの基金と、一次審査（書類審査）と二次審査（公開プレゼンテーション）を実施する基金があります。
3. 申請内容について問い合わせをさせていただく場合があります。
4. 結果通知は、申請団体へ文書で通知します。

<選考の流れ>

募集締切	2027 年 1 月 15日(金)
一次審査（書類審査）	2 月上旬
一次審査（書類審査）の結果通知	2 月中旬～下旬
二次審査（公開プレゼンテーション）	3 月 6 日（土） 午後
二次審査の結果通知	3 月中旬～下旬

(7) 選考基準

次の 6 項目を勘案して、総合的に判断します。

1. **事業の必要性・公益性**
   社会や地域の課題・ニーズを的確に掴んで目的を設定していること。
2. **事業の地域信頼性**
   地域に根ざし、地域の多様な人々の協力によって支えられている事業であること。
3. **事業の独創性・先駆性**
   独創的・先駆的な事業、あるいは、従来から実施している内容に新しい視点や発想、手法が盛り込まれた事業であること。
4. **事業の実現可能性**
   事業計画が具体的で実現性が高いこと。
5. **予算の妥当性**
   事業予算が明瞭であること。
6. **事業の波及・発展性**
   助成期間終了後の継続的な事業の展開、あるいは他団体や地域への波及効果が期待できること。

(8) 助成決定についての留意事項

運営委員会の審査により、助成額が申請額より減額される場合があります。また、申請した基金と異なる基金で採択される場合もあります。これらの場合については、申請団体に確認の後、助成を決定します。

3. 応募手続き

(1) 申請書の入手方法

淡海ネットワークセンターのホームページからダウンロードできます。
また、淡海ネットワークセンター事務所にも置いています。

こちらのＱＲからも可

(2) 説明会

説明会は最後のページに記載している会場にて実施します。
また、淡海ネットワークセンター事務所で、相談を受け付けています。
期間は 2026 年 11 月 14 日～2027 年 1 月 15 日までの開館日です。必ず電話での予約をお願いします。

(3) 応募書類

1. **申請書（様式第１号）**
2. **添付書類（必須）**
   - ① 定款、規約、会則など、申請団体の組織運営がわかるもの。
   - ② 役員名簿
   - ③ 2026 年度の事業計画書、またはそれに準ずるもの
   - ④ 2026 年度の予算書、またはそれに準ずるもの
3. **添付書類（任意）**
   申請団体の活動がわかるパンフレット、ニューズレター、会報、写真など

(4) 応募受付期間

2026 年 11 月 14 日（土）～2027 年 1 月 15日（金）　17 時必着

(5) 応募に関する注意事項

1. 応募書類に不備がある場合は、選考対象となりません。
2. 応募書類は直接持参、E-mail**（件名に【未来ファンドおうみ申請】と必ず付けてくだい。）**または、配達記録の残る郵送方法（期限内必着）、で送付してください。
   ※メールの場合 PDF 化せずに送付ください。なお、FAX での送付は受付不可。

3.　提出された応募書類や添付資料などはお返しできませんので、必要な場合はコピーをとっておいてください。
4.　申請事業予算書 P6 については、エクセル版もダウンロードできます。その際には、添付忘れのないようご注意ください。
5.　助成対象事業に関して他の助成団体や行政等に助成金等を申請している団体は、他の申請先の事務局および淡海ネットワークセンター事務局の双方に、助成事業のすみ分けについて確認をしたうえで、応募してください。

(6) 応募先（事務局）

淡海ネットワークセンター（公益財団法人 淡海文化振興財団） 助成担当宛
〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20
TEL：077-524-8440
E-mail：office@ohmi-net.com

4. 助成事業の留意事項

(1) 助成の対象となる経費

1.　助成の対象となる経費は、申請事業に直接、必要となる経費です。
2.　申請事業と直接関わりのない職員等の人件費、事務所の賃借料や水道光熱費、その他の維持経費は対象になりません。
3.　申請書様式の「申請事業　予算書」は、次の科目を使用して記入してください。

（直接経費）

科目	内容
旅費交通費	交通費、ガソリン代、駐車料など
通信運搬費	郵送料、物品の運搬費など
器具備品費	事業の実施に不可欠と認められる備品の購入代
消耗品費	事務用品、材料、資材の購入費など
印刷製本費	資料・チラシ・ポスターなどの印刷費
燃料費	機材を動かすための燃料費
保険料	活動のための保険料
委託費	専門家などへ委託する費用
諸謝金	講師・専門家・スタッフへの謝礼金
使用料・賃借料	会場・設備使用料・機材賃貸料
教育研修費	事業遂行に関わる研修費・書籍代など

※高額な備品や他の事業にも使用できるものについては、審査前に聞き取りを行います。

(2) 助成割合

助成割合は、10/10 です。今後の事業継続のためにも、事業収入や自己資金を組み入れた事業計画・事業予算にしてください。

(3) 助成事業採択後の流れ　※赤字については、必ず出席してください。

助成期間の始まり	2027 年 4 月 1 日より
↓	
※オリエンテーションへの参加	**5 月中旬 予定**
↓	
助成金の概算払請求手続き	5 月
↓	
※中間報告・相談会への参加	**9 月～10 月 予定**
↓	
助成期間の終了	2028 年 3 月 31 日まで
↓	
事業報告書等の提出	1 月または 4 月
↓	
※成果発表会への参加	**5 月中旬 予定**
↓	
助成金の精算払い	5 月末 頃

(4) 助成期間終了後の提出書類

助成対象事業終了後、淡海ネットワークセンターが定める期日までに、次の報告書類を提出していただきます。

1. 事業報告書、会計報告書（所定の様式）
2. 助成事業の実施状況を示す写真、資料等
3. 未来ファンドおうみから助成を受けている旨を表示した印刷物等、写真等
4. 領収書のコピー

※詳しくは、助成決定後のオリエンテーションでお渡しする手引きに従ってください。

(5) 助成金の返還等

次の場合は、助成金の全部または一部を返還していただきます。

1. 助成金を、対象事業以外または対象経費以外に使用したとき
2. 助成期間終了後の提出書類を提出しなかったとき
3. 助成した事業が中止、あるいは助成期間終了後、使っていない助成金があるとき
4. 申請書提出時の計画から申請事業が大幅に変更され、助成決定の主旨とかけ離れたとき
5. 出席が義務付けられているオリエンテーションと中間報告・相談会、成果発表会を正当な理由なく欠席したとき

(6) 個人情報の取り扱い

ご記入いただいた個人情報は、当財団の事業以外には使用しません。

(7) その他

1. 助成事業で作成するチラシ、ポスター、情報誌、報告書などの印刷物には、**必ず**未来ファンドおうみから助成を受けている旨と、指定のロゴを掲載してください。
（ロゴデータについては、ホームページよりダウンロード可能です。）

2. 淡海ネットワークセンターは、助成団体に当センターが実施する講座への案内や、他団体の活動紹介などの情報提供をおこなっています。また、事業の実施、広報、組織運営、会計などの相談（無料）も随時受け付けていますので、気軽に利用してください。助成金（お金）による支援だけではなく、多面的なサポートをおこなうところが大きな特徴となっています。

5. 各基金の説明

①びわこ市民活動応援基金

「びわこ市民活動応援基金」は、ボランティアや市民活動の支援を目的に、株式会社関西みらい銀行（旧株式会社びわこ銀行）と社員の皆さまからの寄付金により 2010 年に創設されました。ジャンルを問わず、幅広い市民活動を応援します。

びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）

＜助成対象事業＞　多くの人々に恩恵をもたらす「公益性の高い事業」や、地域ニーズに応える「地域活性化につながる事業」を助成します。
＜　助　成　額　＞　30 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）、二次審査（公開プレゼン）

びわこ市民活動応援基金（若者応援事業）

＜助成対象事業＞　30 代までの若者が主体的に活動する団体（3 人以上）を対象に、「地域の活性化・課題解決等につながる事業」を助成します。
＜　助　成　額　＞　20 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）、二次審査（公開プレゼン）
※30 代までの若者が主体的に活動する 3 人以上で構成される団体を対象とします。

②びわ湖の日基金

「びわ湖の日基金」は、2011 年にびわ湖の日 30 周年を記念して、琵琶湖と琵琶湖につながる河川や森林などの保全に関わる市民による実践活動や調査活動、環境学習活動などの支援を目的に創設されました。

＜助成対象事業＞　琵琶湖やそれにつながる河川・森林等の保全に関わる実践・調査、環境学習、緑化・清掃、「琵琶湖を活かす」取り組みなど、今後も継続的な展開が期待できる活動を対象とします。
※「びわ湖の日」一斉清掃関連の活動は除きます。
＜　助　成　額　＞　30 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）、二次審査（公開プレゼン）

③積水化成品基金（積水化成品工業株式会社　）

市民による環境保全活動の充実をめざし、積水化成品工業株式会社様からのご寄付により 2012 年に創設された基金です。積水化成品グループの社員の皆さまもボランティアとして活動に参加し、ともに地域社会へ貢献しています。

＜助成対象事業＞　市民による**環境保全活動**の充実をめざし、年間をとおして継続的におこなわれる活動で、かつ**積水化成品グループ社員も社会貢献活動としてボランティア参加できる活動**を対象とします。
※甲賀市、湖南市、草津市、守山市、栗東市、野洲市を含む湖南地域で行われる取り組みを優先します。

＜　助　成　額　＞　20 万円以内

＜採択予定団体数＞　数件程度

＜　　選　　考　　＞　一次審査（書類審査）のみ
※二次審査（公開プレゼン）を求める場合があります。

④笑顔あふれるコープしが基金（生活協同組合コープしが　）

生活協同組合コープしがの創立 20 周年を記念して 2013 年に設立されました。「未来にも笑顔がある暮らしを残したい」という想いのもと、より良い地域社会づくりを目指す活動を支援します。

＜助成対象事業＞　身近な課題への取り組みによって、**私たちのよりよい暮らしにつながる活動**が対象です。（地域の高齢者や子どもの見守り活動、居場所作りなど）

＜　助　成　額　＞　10 万円以内

＜採択予定団体数＞　数件程度

＜　　選　　考　　＞　一次審査（書類審査）のみ

⑤ナカザワNEOフレンドシップ基金（株式会社ナカザワ　）

「ナカザワNEOフレンドシップ基金」は、多文化共生の地域づくりが滋賀県下に一層展開していくことを目的に、株式会社ナカザワのアジア（ベトナム・中国・カンボジア）への海外店舗オープンを記念して 2014 年に創設されました。

＜助成対象事業＞　**多文化共生の地域づくり**をめざした、「子ども・教育」、「日本語学習支援」、「意識啓発・地域コミュニティづくり」などの活動が対象です。

＜　助　成　額　＞　10 万円以内

＜採択予定団体数＞　数件程度

＜　　選　　考　　＞　一次審査（書類審査）のみ

⑥げんさん食育NPO基金（元三フード株式会社　）

「げんさん食育 NPO 基金」は、障がいのある子どもや若者たちが健やかに成長していくことを目的に、元三フード株式会社の創業 110 周年を記念して 2015 年に創設されました。

＜助成対象事業＞　食体験や食育などを通じて、障がいのある子どもや若者たちの成長・自立を育み、食を介して、地域とともに応援していく活動が対象です。
＜　助　成　額　＞　50 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）、二次審査（公開プレゼン）

⑦湖国文学活動応援むらさき基金（個人のご寄付）

「紫式部『源氏物語』の研究・語り部に尽力された方の「湖国の文学活動を支えたい」という想いから、ご家族の寄付により 2015 年に創設。滋賀ゆかりの文学活動や、地域に根ざした文学的取り組みを支援しています。

＜助成対象事業＞　文学を介した心豊かな地域づくりを目指し、滋賀（湖国）にゆかりのある文学活動や、地域に根ざした文学的な取り組みを対象とします。
＜　助　成　額　＞　10 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）のみ
※申請内容について、問い合わせをさせていただく場合があります。
＜　そ　の　他　＞　採択された団体には、助成の成果をみせていただくために、2028 年度と 2029 年度の活動概要がわかる報告書の提供をお願いします。

⑧びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金（個人のご寄付）

琵琶湖の水源となる森林（主に人工林）を守るため、「木遣い（木を使う・活かす）」活動を支援することを目的に、2017 年に創設されました。「むらさき基金」と対をなす基金です。

＜助成対象事業＞　びわ湖源流の森の木を活かした製品開発・仕組みづくり・普及啓発・家づくりなどの取り組みを対象とします。
①新規の企画事業、または ②既存事業の拡大・ステップアップ

①新規の企画事業

＜　助　成　額　＞　10 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）のみ

＜　そ　の　他　＞　採択された団体には、助成の成果をみせていただくために、2028 年度と 2029 年度の活動概要がわかる報告書の提供をお願いします。

②事業拡大を目的とした事業

※原則、過去に①の助成を受けられた団体に限ります。ただし、①の助成を受けていなくても、②の事業に相応しくかつ緊急性があると運営委員会が認めた場合は採択される場合があります。

＜　助　成　額　＞　30 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）、二次審査（公開プレゼン）
＜　そ　の　他　＞　採択された団体には、助成の成果をみせていただくために、2028 年度と 2029 年度の活動概要がわかる報告書の提供をお願いします。

⑨奥田工務店子育て応援基金（奥田工務店株式会社　）

この基金は、子どもたちの健全で健やかな成長と、地域で子育てを支える環境づくりを目的として、株式会社奥田工務店様のご寄付により 2025 年に創設されました。

＜助成対象事業＞　子ども食堂など、子どもたちの育成や子育て支援等に取り組む多様な活動
＜　助　成　額　＞　10 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）

⑩滋環協こども環境基金（滋賀県環境整備事業協同組合　）

子どもたちが琵琶湖やその豊かな自然環境に関心を持ち、未来へ向けて自分たちの手で守り育て欲しい。との願いと想いを込め、滋賀県環境整備事業協同組合様のご寄付により2025 年に創設されました。

＜助成対象事業＞　子どもが主体の環境体験・保全学習や子どもが参加する湖岸等の清掃活動など
＜　助　成　額　＞　10 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）

⑪BIWA100 みらい基金（一般社団法人 HAYA-ASHI）

一般社団法人 HAYA-ASHI 様が運営する「BIWA100 ウルトラウォーク」の収益金の一部により創設された基金です。子どもや若者（特に中高生）がスポーツを通して新たなチャレンジに向き合うきっかけづくりと、スポーツを通じた地域活性化に取り組む活動を応援します。

＜助成対象事業＞　スポーツを通した地域活性化、なかでも子どもたちがスポーツを通して地域とつながる活動や、場づくりとなっている活動
＜　助　成　額　＞　20 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）、二次審査（公開プレゼン）

⑫アベストコーポレーション こども未来・地域応援基金（株式会社アベストコーポレーション）

困難を有する子どもや若者の健全な成長を促し、誰もが自分らしい未来を描けるようにとの想いを込め、株式会社アベストコーポレーション様のご寄付により 2026 年に設立されました。地域で寄り添う多様な支援活動を応援します。

＜助成対象事業＞　困難を有する子ども・若者への伴走支援や居場所づくりなどの多様な支援活動や、次世代の誰もが将来を描けるような活動
＜　助　成　額　＞　40 万円以内
＜採択予定団体数＞　数件程度
＜　選　考　＞　一次審査（書類審査）、二次審査（公開プレゼン）

お問い合わせ

公益財団法人淡海文化振興財団（淡海ネットワークセンター）
〒520-0801
大津市におの浜 1－1－20
TEL：077－524－8440
FAX：077－524－8442
E-mail：office@ohmi-net.com
ホームページ：https://www.ohmi-net.com/

2027 年度　未来ファンドおうみ助成事業
事前説明会のご案内

未来ファンドおうみ助成事業の説明会を下記のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。
長浜会場は、「夏原グラント」「赤い羽根共同募金」「長浜市市民協働事業」の説明も併せてそれぞれの担当者が行います。
甲賀、大津会場では、申請書の書き方もご説明します。また、下記の日程が難しい場合は個別にも受け付けますので、事前にご相談ください。※未来ファンドおうみ助成事業のみ。

長浜会場	11 月 12 日（木） 終了しました。	13:30 ～ 17:00 18:00 ～ 20:30	長浜まちづくりセンター （さざなみタウン）
甲賀会場	12 月　3日（木）	10:00 ～ 12:00	甲賀市まちづくり活動センター （まるーむ）
大津会場	12 月　5 日（土）	10:00 ～ 11:30	淡海ネットワークセンター （ふらっとルーム）
大津会場	12 月 17 日（木）	13:30 ～ 15:30	淡海ネットワークセンター （ふらっとルーム）

※ 事前にご予約ください。
※ 事前説明会への参加は任意ですが、できるだけ説明会もしくは個別相談を受けることをおすすめします。（特に初めて申請される場合）

【事前説明会への申し込み】
説明会への参加を希望される方は、前日までに、こちらの QR コード↓

甲賀・大津会場

またはメールにて（office@ohmi-net.com）
①参加日 ②お名前 ③所属 ④連絡先電話番号 ⑤お住まいの市町 を明記）または、お電話（077−524−8440）にてお申し込みください。

Ohmi Network Center
淡海ネットワークセンター
公益財団法人 淡海文化振興財団